



# 八幡だより

北区立八幡小学校

令和5年度 7月号

北区立八幡小

八幡小  
公式HP  
ブログもあります。



## ひとつずつ

校長 鈴木 孝子

梅雨の合間の晴天の下、プールからはひときわ元気な声が響いています。4年生の環境学習の取組の「グリーンカーテン」は校舎の3階、4階にまでつるや葉を伸ばし、花を咲かせています。キュウリやゴーヤーなどの収穫物の様子には他の学年の児童も毎日注目しています。1年生が丹精込めて育ててきたアサガオも、夏空を待って、まるで競い合っているかのように色鮮やかに咲き始めました。夏本番まであと少しとなった7月、学習のまとめや生活の振り返りをていねいに行っていきます。

ここ数年来の様々な制限から離れ、ひとつずつ「普通」が戻ってきつつあります。しかし、大人にとってのコロナ以前の集団での生活や行動が、「はじめて」や「あまり経験していない」機会となる子もいます。例えば、食事の場面。テーブル（学校では机）を挟んで、向かい合って食事をする、ということです。入学以来、給食の時間に机を向かい合わせにして班やグループ等にする事なく、前向きのまま、「個食」「黙食」で食べてきた4年生が、6月の那須移動教室で「顔を合わせて」「(小さな声ではありますが)談笑しながら」食事をしました。ちょっぴり照れながら、でも楽しそうに食べる様子に目を細めていたら「みんなでいっしょに食べるとなんだかおいしい気がするね」「いつもよりたくさん食べられたよ」という声が聞こえてきました。「個食」「黙食」との違いへの喜びの表情が印象的でした。これまで様々な配慮をしながら行ってきた、寝食を共にするという宿泊行事にも食事をはじめとした「普通」が戻り、学校で積み重ねてきた力を生かして2日間の学びを深めることができました。そして「那須でできたことは学校でもできる」を合言葉に帰校後も実践しています。

学校生活においても「普通」「コロナ以前」ということに時には戸惑いながら、ひとつずつの「はじめて」や、ひとつずつの「よろこび」「うれしさ」「くやしき」「かなしさ」…色々な想い・感情を糧にしながら歩いていくこととなります。その背中を、保護者の皆様や、地域の皆様のお力添えをいただきながら、しっかりと見守り、お育てしていきます。今月もよろしくお願いいたします。

### 4年 那須移動教室

6月16日(金)～17日(土)

### 体力テスト 6月6日(火)



### フール開き集会 6月9日(金)



### リユース上ばき、集めています！

足のサイズが変わって使わなくなったけれど、まだ履くことができそうなきれいな上ばきを「貸し出し用」に集めています。ご協力いただける場合は、お子様に持たせていただき、担任までお届けください。

**22cm以上のサイズ**をお願いします。

